

国際ロータリー第2820地区

古河ロータリークラブ週報 31



2022-2023 塚田 晴夫年度 クラブテーマ

「chance to try ～挑戦するチャンス～」



「七福神」河鍋暁斎

2022-2023年度
国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ



イマジン ロータリー

2022-2023年度
国際ロータリー第2820地区
大野 治夫 ガバナー



地区スローガン
enjoy life ～人生を楽しむ～

- 設立：1966年(昭和41年)7月7日
RI加盟承認 1966年8月30日(754番)
スポンサークラブ土浦南ロータリークラブ
初代会長 井上 延太郎、幹事 岩崎 清
- 事務所：〒306-0234 古河市上辺見2683 阿久津 理
TEL: (0280) 31-6114 FAX: (0280) 31-6104
e-mail: syaro-ak@mh.point.ne.jp
- 例会場：〒306-0023 古河市本町1-3-9
常陽銀行 古河支店3階
TEL: (0280) 32-3131 (代表)
〈臨時例会場〉古河商工会議所
- 例会日：毎週金曜日(第5金曜日は無し)
- 会長：塚田 晴夫(57代)
- 幹事：阿久津 理
- 会員数：正会員51名
- 発行：会報・雑誌委員会 鈴木 敏雄 委員長
e-mail: tosuzuki@kogonet.ne.jp
- 公式HP：<https://koga-rotary.org/>

第2692回例会 2023年5月26日(金)

本日の例会プログラム

- 移動例会「第2回 フォーラム2022」
担当：ロータリー情報委員会 間下 保 委員長
クラブ戦略委員会 森田 一雄 委員長
親睦活動・家族委員会 前田 美代子 委員長

次回の例会プログラム 6月2日(金)

- 月初めのお祝い
- 卓話「塚田年度を顧みて I」
卓話者：会員組織・会員増強・ロータリー情報・クラブ管理
運営・出席・親睦活動・プログラム・会報 雑誌・ホーム
ページ 各委員長

第2691回
2023年5月19日

月初めのお祝い・卓話「私の仕事紹介」

司会・進行



遠藤 源一郎
パスト会長

ソング



ソングリーダー
齊藤 百合子 君

演奏題目

- ・君が代
- ・古河ロータリー
クラブの歌

月初めのお祝い

■誕生日祝い

- 植竹 清治 君 (5月4日生まれ)
- 針谷 力 君 (5月28日生まれ)
- 伏木 利光 君 (5月13日生まれ)
- 服部 吉高 君 (5月5日生まれ)
- 小野 正人 君 (5月20日生まれ)
- 岩崎 聖一 君 (5月15日生まれ)
- 若松 理 君 (5月11日生まれ)
- 五十嵐 順 君 (5月3日生まれ)

■結婚祝い

- 栗原 清 君・美枝子 様 (5月3日)
- 田村 武敏 君・有紀 様 (5月25日)
- 宮内 則雄 君・佐知子 様 (5月5日)
- 鈴木 一彦 君・ひとみ 様 (5月28日)
- 立岡 喜一 君・和子 様 (5月4日)
- 小山 仁美 君・高正 様 (5月27日)

■在籍祝い

- 宮内 則雄 君 (在籍7年)
- 熊木 善一 君 (在籍7年)
- 早川 宏 君 (在籍4年)

ゲスト紹介

古河中央ロータリークラブ 様



関根 一彦 様



阿久津きよ恵 様



竹内 淳 様



廣澤まさ子 様



中村 康彦 様



表彰

■米山功労者

井上 勉 君



ゲスト挨拶

竹内 淳 出席委員長



皆様、改めましてこんにちは。古河中央ロータリークラブで出席委員長を務めております竹内 淳と申します。本日はよろしくお願ひします。

今回古河ロータリークラブ様にお邪魔させていただきまして、私自身入会まもなく、他クラブ様にメイクに出たことがないということで、メンバーを募りまして、古河ロータリークラブ様にお邪魔して、勉強させていただきたいと思ひますので、どうかよろしくお願ひします。

乾杯

野村 利夫 パスト会長



5月の月初めのお祝いの乾杯の発声をさせていただきます。

まず最初に、古河中央ロータリークラブの皆様、ようこそ古河ロータリークラブにお越しいただきました。ありがとうございます。

そして、諸々のお祝いをいただきました皆様、おめでとうございます。

先週行われました交通安全の啓発に対する例会、そして、今夜は次年度に向けての「家庭集会」、次週は情報委員会の「第2回情報フォーラム」の夜の例会と塚田年度のラストスパートと森田年度に向けた準備とロータリーらしい行事が続きます。ご自愛なされてご活躍を期待します。

コロナ禍の終息を願い、従前の活動が出来ますことをご祈念いたしまして乾杯をしたいと思えます。ご用意をお願いいたします。それでは、ご唱和お願いいたします。「乾杯」ありがとうございました。

委員会報告



プログラム委員会
田村 武敏 委員長

6月プログラム

回・日付	例会内容	場所・時間
第1例会 第2693回 6月2日(金)	・月初めのお祝い ・卓話「塚田年度を顧みてⅠ」 卓話者：会員組織・会員増強・ロータリー情報・クラブ管理運営・出席・親睦活動・プログラム・会報 雑誌・ホームページ 各委員長	古河商工会議所 12:30～ 13:30
第2例会 第2694回 6月9日(金)	・卓話「塚田年度を顧みてⅡ」 卓話者：職業奉仕・社会奉仕・青少年奉仕・国際奉仕・ロータリー財団・米山記念奨学会・会計・SAA・クラブ戦略・会計監査・米山カウンセラー 各委員長	古河商工会議所 12:30～ 13:30
第3例会 第2695回 6月16日(金)	・卓話「塚田年度を顧みてⅢ」 卓話者：塚田晴夫会長 阿久津理幹事 森田一雄会長エレクト 宮内則雄副幹事 栗原清副会長	古河商工会議所 12:30～ 13:30
第4例会 第2696回 6月23日(金)	・移動例会 「塚田晴夫年度 ご苦労様パーティー」 担当：親睦活動・家族委員会	移動例会 和田家 18:00～ 20:40

出席委員会 小山 仁美 委員長



会員数	51名
出席者数	41名
欠席者数	10名
出席率	80%

親睦活動・家族委員会 鈴木 敏雄 副委員長
第3回塚田年度ゴルフコンペのご案内をさせていただきます。今年度最後のコンペとなりますので、何卒

よろしくお願いたします。

日時は、6月1日の木曜日で、和田家さんからは、7時半までに集合、直接行かれる方は、8時半までにマスター室前にお集まりください。馬券と会費は、来週の例会又は当日集めさせていただきます。

ロータリー情報委員会 間下 保 委員長



来週の例会ですが、情報委員会と戦略委員会・親睦活動・家族委員会の3委員会合同で夜の例会となります。昼間はありませんので、ご注意ください。6時15分から和田家さんで開催させていただきます。それと、今週のロータリー情報ですが、「家庭集会」と「SDGs行動宣言」です。(割愛)

ニコニコBOX (敬称略)



宮内 則雄
副幹事・会計

◎ゲスト

竹内 淳 様
廣澤まさ子 様
関根 一彦 様
阿久津きよ恵 様
中村 康彦 様
本日、メイクさせていただきます。よろしくお願いたします。

塚田 晴夫 井上さん、卓話楽しみにしています。古河中央ロータリーの皆様、ようこそおいでいただきました。

岩崎 清 井上さん、卓話楽しみにしています。
関口 哲勇 井上さん、卓話楽しみにしています。
蓮見 公男 井上勉さん、卓話楽しみにしています。
大和田五郎 井上さん、卓話楽しみにしています。
川島 栄 井上さん、卓話楽しみにしています。
遠藤源一郎 井上さん、卓話楽しみにしています。
野村 利夫 今月の乾杯の発声をさせていただきます。井上さん、卓話楽しみにして聴かせていただきます。

飯田 敏行 井上さん、卓話楽しみにしています。
栗原 清 結婚祝いをいただきます。
野村 久男 井上さん、卓話楽しみにしています。
関 義明 井上勉さん、卓話楽しみにしています。
伏木 利光 誕生日祝いをいただきます。
坪野 潔 井上勉さん、卓話楽しみにしています。月初めのお祝いの皆さん、おめでとうございます。

服部 吉高 井上さん、卓話楽しみにしています。
森田 一雄 井上さん、卓話楽しみにしています。
遠藤 誠 井上さん、卓話楽しみにしています。

- 阿久津 理 井上さん、卓話楽しみにしています。
- 町田 晴彦 井上さん、卓話楽しみにしています。
- 岩田 潤一 井上さん、卓話楽しみにしています。
- 岩崎 聖一 誕生日祝いをいただきます。
- 若松 理 井上勉さん、卓話楽しみにしています。
- 秋葉 和敬 井上さん、卓話楽しみにしています。
- 小野寺信次 井上勉さん、卓話楽しみにしています。
- 山浦 博 井上さん、卓話楽しみにしています。
- 田村 武敏 結婚祝い、ありがとうございます。
井上君、よろしくお願ひします。
- 熊木 善一 在籍祝いをいただきます。
井上勉さん、卓話楽しみにしています。
- 相良 登 井上さん、卓話楽しみにしています。
- 五十嵐 順 誕生日祝いをいただきます。
- 立岡 喜一 結婚祝いをいただきます。
- 小山 仁美 結婚祝いをいただきます。
- 斉藤百合子 井上さん、卓話楽しみにしています。
- 早川 宏 在籍祝いをいただきます。
- 鈴木 敏雄 井上勉さん、卓話楽しみにしています。
- 福富 浩志 井上さん、卓話楽しみにしています。
- 井上 勉 井上です。卓話させていただきます。
よろしくお願ひします。
- 野村 一成 井上さん、卓話楽しみにしています。
- 塩谷 和宏 井上さん、卓話楽しみにしています。
- 宮内 則雄 在籍祝いをいただきます。
結婚祝いをいただきます。

	投入件数	合計金額
本日	41件	131,000円
累積	837件	2,218,000円

幹事報告

阿久津 理 幹事



1. 第11回理事会において、以下の議題が審議されました。
 - ①例会場及び例会時間変更の件
 - ②6月例会プログラム
 - ③塚田年度ご苦労様パーティーの件
 - ④「(仮称)古河ロータリークラブ豆辞典」作成取り止めの件
2. 次回の例会は、5月26日(金) 移動例会です。
「第2回フォーラム」が開催されます。
場 所:和田家
時 間: PM 6:15~8:30 (受付開始PM 6:00)
※事前にメールで送付しております「定款・細則変更内容」をご一読のうえご参加ください。
3. 6月2日(金)の第1例会は、通常どおり古河商工会議所で行います。

- クラブ内規No.24により、6月~9月までの4ヵ月間は軽装が認められます。(ノージャケット、ノーネクタイ)
4. 5月9日に、古河駅東口ファミリーマート裏の防犯カメラ画角調整が行われ設置完了となりました。6月6日に古河市役所で寄贈式が行われます。出席者:塚田会長、阿久津幹事、小野社会奉仕委員長
 5. 5月25日(木)に第5回第4分区会長・幹事会が、「旬おかさと」で開催されます。
出席者:塚田会長、阿久津幹事

会長の時間

塚田 晴夫 会長



皆さんこんにちは、5月は青少年奉仕月間です。青少年奉仕月間のリソースには、青少年プログラム・インターアクトクラブ・ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)・ロータリー青少年交換・新世代交換、青少年の保護があります。

青少年プログラム、ロータリーは、次世代のリーダーを育てることの大切さを信じています。私たちのプログラムは、教育の機会を広げ、若い世代のリーダーがリーダーシップのスキルを身につけ、奉仕の価値観を学べるよう応援します。

インターアクトクラブは、12~18歳の中学・高校生が、地元でのボランティア活動や海外のインターアクト会員(通称「インターアクター」)との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養っています。ロータリークラブの支援を受けて、友だちと一緒に楽しみながらロータリーの「超私の奉仕」を学び、世界に友だちを広げながらボランティア精神と国際感覚を身につけます。

RYLAは、ロータリークラブまたは地区が実施するプログラムで、若い人たちが新しい友人をつくり、楽しみながらリーダーシップのスキルを磨いています。RYLAのイベントは、14~30歳までを対象として、1日のセミナーから数日間の合宿まで、さまざまな形式が取られます。リーダーシップの力を引き出すことを目的とした中学生対象のイベントから、創造性のある問題解決力を養う大学生対象のイベント、ビジネス倫理について学ぶ若い社会人対象のイベントなどがあります。

ロータリー青少年交換は、世界100カ国以上で実施されているロータリークラブによる支援の下、15~19歳の学生が海外に滞在し、言語や文化を学びながら、海外に友人をつくり、世界市民としての自覚を養うことができるプログラムです。

新世代交換は、30歳までの大学生と若い職業人を対象とした短期の交換プログラムです。

青少年の保護は、差別や身体的、精神的、性的な虐待のない、青少年にとって安全かつ前向きな環境を育むことに努めます。

5月は、青少年奉仕月間ということで、話をさせていただきました。

卓 話

卓 話 「私の仕事紹介」

卓話者 井上 勉 君



みなさん、こんにちは。関東通運の井上でございます。本来であれば、3月に卓話の依頼を受けていたのですが、諸事情により当日に欠席となり田村委員長はじめ皆様には大変ご迷惑をおかけしました。田村委員長、ありがとうございました。

それでは、私の社業について卓話させていただきます。弊社は物流会社です。物流を検索すると「生産物を生産者から消費者へ引き渡すことを指す、物的流通の略」と書いてあり、生産者が生産した商品を消費者に届ける、物を運ぶ輸送や配送、保管、包装、荷役、流通加工、情報処理など行い皆様の生活を縁の下で支える、地味ですがとても大切な仕事です。

本日は弊社の歴史、現在の物流を取り巻く状況について簡単にお話したいと思います。弊社の歴史を遡ると時代は江戸時代になります。江戸時代、徳川家の安定した政権が武士や庶民の生活を豊かにし必然的に「物流」が必要となりました。陸は飛脚業と川は船を利用した河岸(かし)問屋業が繁栄し、地方の城下町へ生活物資が行き来できるようになると商品流通が活性化し、荷物も多様化・物流量も増大しました。この背景の中で弊社は古河藩から渡良瀬川の川岸に着いた荷物を城内、町へ運ぶ仕事を請け負いました。ちなみに、江戸から古河へは肥料、塩、砂糖、酒、油、生活雑貨など、古河から江戸へは米、大豆、醤油、水油などが運ばれました。これが弊社のルーツ、運送業のスタートになります。当時は井上廻漕店(井上運送店)と呼ばれていたようです。そして、時代は明治時代になり飛脚業は郵便輸送に河岸問屋業は高瀬舟から蒸気船、機関車、馬車の輸送で行う通運業に変わり、昭和になると丸通マークを社章とし鉄道事業で国の物流を統制する半官半民企業「日本通運株」が誕生しました。日本通運は第二次世界大戦中の昭和16年に政府の政策により六大都市の各拠点(駅)で営んでいた小運送業者(代理店)を合併させる政策が行われ物流の統制を強化させました。当時は一駅一事業者しか事業を認められなかったために日本通運の代理店だった弊社が蓮田駅から間々田駅の元締めとなり昭和17年11月に関東通運として創立することになりました。そして、各駅へ到着した貨車の荷物を配達、輸送する事業をすべて任せられ、高度成長期

の時代の流れに乗り社業を発展させました。昭和後期からは日本通運と業務提携していたこともありペリカン便、引越し、LPガス、旅行業、タクシー業など様々な事業を行いました。法の改正や時代の流れに対応することで現在はトラック輸送事業と倉庫業を主に営んでいます。

余談ですが、昭和16年に行われた日本通運への合併政策ですが終戦間近まで継続して発令されました。一度は代理店として任されていた弊社も関東圏内の代理店業者(通運業者)とともに日本通運に合併をするところでしたが合併の交渉中に終戦を迎えたので関東圏内の代理店業者は合併しないで済むことになりました。交渉日は昭和20年8月15日、終戦当日でした。もしあと数か月戦争が続いていたら弊社は日本通運に合併されていたのでこの世に存在しなかったはずで

さて、ここまでは弊社の歴史を簡単に話させていただきました。次はこれからの物流業界の取り巻く状況について話させていただきます。みなさん、「2024年物流危機」という言葉をご存知でしょうか？単刀直入に話しますと国の政策や世の中の環境が物流業界にとっては様々な悪い要素となり、物流業者が事業を存続できなくなることを言っています。もっと簡単に言いますと、あたり前に運ばれていた生活を支える物資が現状よりも3割割かなくなるということです。主な原因は運転手不足、働き方改革、燃料高騰、低運賃・低所得、粗悪な作業環境などが問題になっています。運転手不足は十数年前から危惧はされていましたが、いよいよ本格的に運転手が足りなくなってきました。また、若者の車離れと免許制度の改正が重なり若い人材がトラック業界に入っていないのが現状です。そして、働き方改革により運転手や作業員の時間管理が厳しくなり、労働者の健康や時間は守られ、理想の生活ができる政策かもしれませんが、それと引き換えに歩合や時間外手当などで給料の構成が成り立っている物流業界では、働きたい・稼ぎたい人は稼げなくなってしまう現実があります。物流会社も何とか働き方改革を実行し従業員にしっかりと賃金を支払いたいのですが、運賃が低いのでなかなか手立てができません。高度成長期、バブル期は物流業界もかなり潤っていたので物流業者(特にトラック事業者)が激増しました。しかし、バブルが崩壊した後は事業者同士のダンピングによる低運賃、無償の付帯作業(無償のサービス)などが行われ利益率の低い業界になってしまいました。そして、令和に入ってからコロナ、ウクライナ情勢、物価上昇、更なる燃料高騰、電気等のエネルギー価格上昇など他の業界も苦勞していると思いますが、物流業界はかなり崖っぷちに追い込まれているのが現状です。物流業界の抱えるすべての問題を解決するのは「値上げ」「作業条件の改善」なのは明らかです。政府の政策だろうが、燃料高騰だろうが、

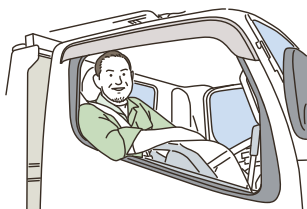
何だろうが仕事に見合った運賃、対価をいただければ問題はかなり解決することですし、作業条件が改善されれば人材も増えると思います。ちなみに、最近のニュースで製品価格が値上げされる理由として「物流コストの上昇により」と報じられていますが、国際輸送の運賃は上がっても国内輸送の運賃は実質上がっていません。また、ヤマト運輸が人手不足、2024年問題に対応するために翌日配達が出来ないエリアが増えると発表しています。いよいよ大手が問題の対策に動き始めました。

以前、物流フォーラムに参加したときに大手食品メーカーの方が物流業者に向けて「今現在の低運賃を定着させてしまったのは私たち荷主の責任です。物流事業者がダンピングするのを煽ったのも私たち荷主です。ですから、物流危機を招いたのは荷主の責任です。しかし、このままではいけません。これからは荷主と物流業者が手を結びお互いの存続、必要とする消費者のために物流危機を乗り越えなければならない。」と話していただき、会場で感動したのを覚えています。

前段で私は物流業界が危機的状況になっていることとお話ししました。しかし、矛盾しているようですが、思考を変えてみると危機的状況ではなく、むしろ好气的状況なのかもしれません。開き直ってみると物流危機は物流業界だけが危機なのではなくお客様（消費者、荷主）も危機なのかもしれません。人材が減り輸送力が低下すると生産した商品や通信販売で購入した商品などが翌日に届かなくなるのは明らかです。少なからず現状のサービスが受けられなくなってしまう恐れがありますし、現状以上の物流コストが上がってしまいます。この危機を打破するにはお客様と真剣に未来の物流・流通について話し合うことが必要不可欠です。物流業界はただただお金が欲しいと言っているわけではなく、社会に貢献するために、皆様の生活を守るために、適正な運賃と作業環境の改善を訴えているのです。

長い歴史の中で物流業界はみなさんの生活を陰で支えてきました。震災の時もコロナの時もエッセンシャルワーカーとして一瞬ではありますが称えられました。本当に物流はなくてはならないとても重要な仕事です。弊社はあの物流フォーラムの言葉を信じてこれからも頑張って踏ん張って物流を繋いでいきたいと思えます。

最後に、今回の卓話の機会をいただき改めて弊社の歴史や物流の現状について私自身学ぶこと、見直すことが出来たことを感謝いたします。また、今回の話はあくまでも私の私見であり愚痴ということをご理解ください。ご清聴ありがとうございました。



家庭集会

5月19日埴和田家さんにて、森田次年度の家庭集会在開催されました。森田次年度会長を始め、各委員長予定者の方々が、熱く意気込みを語られました。



ロータリー情報 Vol.31

ロータリー情報委員会 間下 保 委員長

「RIの戦略計画」

「進化する世界において、持続可能な良い変化を生むために、より多くの人びとが手を取り合って行動する」というロータリーのビジョンを達成するため、2024年までのロータリーの行動計画が示されています。

- 優先事項 1 より大きなインパクトをもたらす
- 優先事項 2 参加者の基盤を広げる
- 優先事項 3 参加者の積極的なかわりを促す
- 優先事項 4 適応力を高める

行動計画は、組織レベルの活動を導くことを目的としていますが、ロータリーの核心はクラブと地区であるため、RIの計画に沿ったクラブ・地区独自の行動計画を立てることが強く奨励されています。

○ご意見、ご指摘は間下までお願いします。